



創立40周年を記念して製作された校章

福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

同窓会報 第70号 2020



撮影：〈ラグビー〉報道委員会・写真部 〈ソフトボール〉大森史仁先生

CONTENTS

会長あいさつ、校長あいさつ	2
令和元年度同窓会定期総会報告 支部だより	3
母校近況	
生徒会だより、大会成績報告、北の駿馬たち	4
進路状況	5
新会員のことば	5
平成30年度決算報告・会務報告	6
令和元年度同窓会役員名簿・一般寄付者名	7
北工この1年 ゴルフコンペ・事務局だより	8



最新情報は同窓会WEBで

定期総会のお知らせ

令和2年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時 / 6月27日(土) ● 午後5時00分より 総会 (予定)
- 午後5時50分より 懇親会 (予定)
- 会 場 / ホテルハマツ 郡山市虎丸町3番18号 ☎024-935-1111
- 会 費 / 6,000円 (令和元年度卒業生は3,000円)

※本年は第5期(昭和56年度)卒業生を中心に開催予定です。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。

同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849

※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

■東京支部総会 ●日時/令和2年6月6日(土) ●場所/上野精養軒

郡山北工HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>

同窓会HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/KitaTechHP/dousou/dousoutop.htm>

同窓会事務局代表メールアドレス dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp



会長あいさつ 「継承」

同窓会会長 添田 善一郎

同窓会会員の皆様には日頃より母校と本会に御理解と御協力を賜わり心より感謝を申し上げます。この度の同窓会会報第70号発行を迎えられますこと喜びに耐えません。

私事ですが昨年6月の定期総会に於いて古川弘前会長よりバトンを引き継ぎ会長に拜命を致しました。これまでの歩みを振り返りますと歴代会長を中心に役員・会員皆様方の今日までの御尽力に敬意を表すところでございます。更に歴史と伝統のある同窓会を目のあたりに感じ身の引き締まる思いです。

昨年は新しく天皇陛下の即位に伴い平成から令和へ元号が変わり新たな時代の幕が開けました。「初春の⑤月にして気淑く、風⑥ぎ梅は鏡前の粉を開き蘭は珮後の香を薫らす」：万葉集の歌集の一節です。

皆様も様々に新たな思いがあらうかと存じます。また昨年は全国各地で自然災害が相次いで発生し、10月には台風19号の影響で県内各地域に於いて甚大な被害を及ぼし、私達の生活にも大きな爪跡を残していきましました。被災された皆様に心中より御見舞い申し上げます。令和二年は穏やかで平和な一年であることを願うばかりです。

スポーツでは日本でラグビーのワールドカップが開催され、日本代表チームは「ONE・TEAM」となり強豪チームに次々と勝利して世界中を熱狂し、多くの国民に勇気と感動を与えてくれました。スポーツ好きな私も、これほどラグビーで魅了されたことはありません：と、また

興奮覚めやらない12月末には、再び北工ラグビー部が2年ぶり4度目の全国大会（花園）へ出場致しました。

初戦は（福井県代表）県立若狭東高校と対戦し、前半はリードしながら後半に逆点を許して敗退をしてしまいました。北工の持ち味であるスクラムの強さは相手を上回る力を発揮する選手の一生涯懸命な姿に、私達の応援席も一丸となって盛り上がり思い出に残る一日となりました。

同窓会員の皆様方には、今大会出場にあたり、沢山の支援金をお寄せ頂きましたことにより御礼を申し上げます。

今年は4年に一度のスポーツの祭典オリンピック・パラリンピックの競技が56年ぶりに日本で開催されます。ここ地元福島でも復興五輪と題し、県営あづま球場では野球とソフトボールの競技開催が決定されており、世界のトップアスリートが集い、レベルの高い試合の観戦ができることを、今から本番が待ち遠しい限りです。

更に本校はラグビー部に続きソフトボール部も2年連続全国大会出場（山口県にて開催）が決定しています。これまで24年度目の出場経験と上位入賞の実績もあるので是非とも全国制覇を目指して北工旋風を發揮されることを願っております。

私と母校の生い立ち、昭和51年郡山工業高校に入学、翌年に郡山西工業高校と統合して、八山田の地に郡山北工業高校が誕生しました。

統合一年目の年には電気・電子科が新校舎（現在地）に移動しました。他のクラスは実習棟建設の遅れ

や、引越等々で2年がかりで全てが完了しました。当時の八山田校舎は、広大な土地にポツンと校舎が建ち、周囲には田畑と松林に囲まれ住宅は数えるほど、のどかな風景でした。現在は当時の面影もなく、住宅・商業店舗が建ち並び、生活環境が整ったひとつの街に生まれ変わりました。統合した当時はお互いにプライドやライバル意識があり多少対立もあつたり、工業高校ならではの、やんちゃで男くさい学校生活の中で団体行動や部活を通して徐々に気心も知り合い、仲間も増えてお互いに切磋琢磨しながら高校生活を過しました。当時は何十年に一度のインター杯が福島県で開催され、北工からも各種の競技に出場して活躍を致しました。また、野球部が甲子園に出場して古豪、松山商業（愛媛県）と対戦し初陣を飾り見事な成果を成し遂げました。当時の高校生活は全てが懐かしく私にとつて深く心に刻まれております。

さて、新会員となられた皆さん卒業おめでとうございます。又、新たに同窓会の仲間入りに心より歓迎を致します。これまでに戦後の高度成長期から時は流れて、めまぐるしく変化をするIT・AI時代を迎える今、高度な知識も大切ですが時代がどのように変わるうとも真の心からの「思いやり・いたわり・柔軟な発想」など人としての生きかたを忘れてはならないと思えます。そして北工でなければ学ぶことが出来なかつた様々な経験をこれからの人生に活かされることを期待致します。

結びに母校と弊会の益々の発展と会員関係各位の皆様方の御活躍と御健勝を御祈念申し上げます。



校長あいさつ 「夢をかたちに」

校長 澁谷 栄一

はじめに、昨年10月の台風19号並びに大雨の被害に遭われました皆様には、心からお見舞い申し上げます。被災されました皆様が一日も早く平常の生活に戻ることができますようお願い申し上げます。

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。

また、ラグビー部、ソフトボール部が全国大会に出場するにあたり、多くの同窓生の皆様からご支援を頂きましたこととに改めて御礼申し上げます。さて、2年ぶり4回目の花園出場となりましたラグビー部は、12月28日に福井県代表の若狭東高校と対戦しました。前半は3度リードされながら逆転し、4点リードで折り返しましたが、後半はトライが奪えず21対36で初戦を飾ることが出来ませんでした。しかし、押されても、倒されても最後まで諦めず前に進む姿は、北工らしい試合ができたものと思っております。一方、ソフトボール部は、3月に山口県宇部市で行われる全国大会に向けて練習に励んでおりま

す。また、対戦校も決まっておりますが、今後、本校のHP等を使いお知らせして参りたいと考えております。

文化部関係では、報道委員会が昨年に引き続き全国高等学校新聞紙面審査賞で入賞、県高校総合文化祭写真展では写真部の2人が最優秀賞に輝き、8月に高知県で行われる全国高等学校総合文化祭にダブル出場することが決まりました。進路関係においても、国立公立大学に5人の生徒が合格したことをはじめ、国家公務員や県職員、消防署への合格、さらには就職を希望している生徒全員が早い時期に内定を得ることができました。

これもひとえに同窓生の皆様のご支援のお陰であると感謝申し上げます。今後は、よりご期待に応えられるよう専門性だけではなく、人間性を高められるよう教職員が一丸となつて指導してまいりますので、引き続きご指導とご支援をお願いいたします。

終わりに、同窓生の皆様のご健勝と同窓会の益々のご発展をご祈念申し上げます。さつといたします。

令和元年度 同窓会定期総会報告

令和元年六月二十九日(土)午後五時より郡山ビューホテルにおいて郡山北工業高等学校同窓会定期総会が約百五十名の参加を得て開催されました。

定期総会の進行は、原田智旧職員が行いました。

◆開会の言葉

添田善一郎同窓会副会長の言葉で同窓会定期総会が開会しました。

◆会長あいさつ

古川弘同窓会会長より、出席の方々、学校より参加の方々へお礼が述べられました。学校の沿革の説明の後、今年で北工創立四十三年になり五十周年に向けてさらに邁進していきましょうとの呼びかけがありました。また今年度で四期八年の会長職となりましたが役員改選がある旨の提起がなされました。

◆校長あいさつ

渋谷栄一校長より、同窓会の方々から物心両面にご協力頂いているお礼が述べられました。北工の状況について説明があり、各部活動におけるインターハイでの活躍や国公立大学への進学で宇都宮大への合格したことが報告されました。続いて今年度に行われる校舎の大規模改修やPTAにより二十一教室にエアコン設置が予定されていることを報告いたしました。最後に十月に行われる北嶺祭についてのご案内がなされました。

◆支部代表あいさつ

三支部代表して東京支部 谷津将康支部長より挨拶をいただきました。また北工第四期卒業生の方々、ゴルフコンペの表彰式、多くの方々にご参加いただきました盛大に開催されました。和やかな雰囲気の中、親睦を深めることができました。

◆議長・副議長・書記任命

事務局一任により、議長に三高秀男氏、副議長に柳隆夫氏、書記に矢部重光氏の提案があり承認されました。

◆議事

議事は総会資料に沿って行われました。
①平成三十年度庶務報告
②平成三十年度決算報告・会計監査報告
③令和元年度事業計画
十月二十日に行われる北嶺祭の追記が提案された。



令和2年に入り新たな年度を迎えました。同窓会会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えできますこと御喜び申し上げます。平成から令和になり改めて母校の文武にわたる活躍、歴史、同窓会の活動に感じ入っております。全国大会出場のラグビー部をはじめソフトボール、バスケットボールなどオリンピックイヤーに花を添える活躍は、同窓生としての誇りでもあります。同窓会の役員改選では、北工同窓生が会を牽引する新しい体制となりました。北工同窓生が過半を占める新時代にふさわしい活動を期待しております。

昨年の台風による大雨や洪水による被害は想定外の連続でした。北海道から九州まで甚大な災害が引き起こされました。阿武隈川においては、県内から宮城県まで被害甚大でした。郡山、須賀川、本宮で被災された地域の方々、同窓生や家族の方々には、心よりお見舞い申し上げます。東京支部の活動状況について報告いたします。隔年開催の支部総会を6月6日(土)の予定で計画しております。詳細は、協議の上後日連絡させていただきます。また計報ですが、長年にわたり東京支部長を務められた小池芳光氏(昭27郡機)が令和1年5月22日に逝去されました。顧問として連絡資料を整えるなど支部本部の運営に尽力されました。感謝とともにご冥福をお祈りいたします。

令和最初の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を心よりお喜び申し上げます。水戸支部の同窓会会員一同、穏やかな新春を迎えることができました。水戸支部は昨年、支部結成六〇周年を迎えることができました。六〇周年記念として予定しておりました記念誌の発行と、記念総会を無事終了することができました。これもひとえに支部会員のみなさん、学校、同窓会本部及び各支部の関係者の方々のご協力のたまものであると思っております。この場をお借りして関係者の方々にお願い申し上げます。水戸支部の活動は、会員の高齢化と新入会者が無い中での活動となっておりますが、大変厳しい状況ではあります。今年も隔年に実施しております支部内の親睦行事を秋口に実施することと予定しております。また、支部会員の皆様には積極的に参加し、会員相互の親睦を深めていただくようお願いいたします。さて、母校においてはラグビー部とソフトボール部の二つの部活動が全国大会に出場することと、これもひとえに母校の教職員のご指導と生徒の努力のたまものであると思っております。全国大会での活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、今後さらに多くの部活動が全国大会へ出場することを期待しております。最後にになりましたが、母校と同窓会のますますの発展と繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

宗像恭一氏、渡邊千尋氏、國分勝志氏、東京支部長 谷津将康氏、水戸支部長 橋本二郎氏、日立支部長 丸山正一氏、事務局次長 小野一夫氏
▽選考委員会より次の新役員案が提示され拍手を持って承認されました。
会長 添田善一郎
副会長 熊田晃大、柳沼幸代、田母神一吉
監事 石田秀夫、熊田良治、伊勢野敏雄
顧問 渡邊達英、滝田孝太郎、古川弘
▽新旧役員あいさつ
旧会長 古川弘氏と新会長 添田善一郎氏よりそれぞれ感謝の言葉と今後の抱負についてあいさつされました。

熊田晃大同窓会副会長の言葉で同窓会定期総会を閉じました。

懇親会は、「友木厚志&ふあみれ堂」によるアトラクションが行われました。また北工第四期卒業生の方々、ゴルフコンペの表彰式、多くの方々にご参加いただきました。和やかな雰囲気の中、親睦を深めることができました。

懇親会は、「友木厚志&ふあみれ堂」によるアトラクションが行われました。また北工第四期卒業生の方々、ゴルフコンペの表彰式、多くの方々にご参加いただきました。和やかな雰囲気の中、親睦を深めることができました。

令和2年に入り新たな年度を迎えました。同窓会会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えできますこと御喜び申し上げます。平成から令和になり改めて母校の文武にわたる活躍、歴史、同窓会の活動に感じ入っております。全国大会出場のラグビー部をはじめソフトボール、バスケットボールなどオリンピックイヤーに花を添える活躍は、同窓生としての誇りでもあります。同窓会の役員改選では、北工同窓生が会を牽引する新しい体制となりました。北工同窓生が過半を占める新時代にふさわしい活動を期待しております。

令和最初の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を心よりお喜び申し上げます。水戸支部の同窓会会員一同、穏やかな新春を迎えることができました。水戸支部は昨年、支部結成六〇周年を迎えることができました。六〇周年記念として予定しておりました記念誌の発行と、記念総会を無事終了することができました。これもひとえに支部会員のみなさん、学校、同窓会本部及び各支部の関係者の方々のご協力のたまものであると思っております。この場をお借りして関係者の方々にお願い申し上げます。水戸支部の活動は、会員の高齢化と新入会者が無い中での活動となっておりますが、大変厳しい状況ではあります。今年も隔年に実施しております支部内の親睦行事を秋口に実施することと予定しております。また、支部会員の皆様には積極的に参加し、会員相互の親睦を深めていただくようお願いいたします。さて、母校においてはラグビー部とソフトボール部の二つの部活動が全国大会に出場することと、これもひとえに母校の教職員のご指導と生徒の努力のたまものであると思っております。全国大会での活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、今後さらに多くの部活動が全国大会へ出場することを期待しております。最後にになりましたが、母校と同窓会のますますの発展と繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

令和2年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。



東京支部
東京支部長
谷津 将康



水戸支部
水戸支部長
橋本 二郎



日立支部
日立支部長
丸山 正一

支部だより

生徒会だより

令和元年度 生徒会活動状況

生徒会顧問 佐藤 茂紀

今年度は、通例の生徒会事業とともに北嶺祭が開催されました。台風19号の豪雨災害の影響で、準備期間や内容など制約が加わり、登校困難な生徒も存在する中で運営を余儀なくされました。被災した生徒や職員も少なからず、開催を危ぶむ声もありました。ですが、こんな時こそ元気の北工を内外に示そうじやないかと実行委員、生徒会、PTA、同窓会、職員そして生徒皆で団結し、やり遂げた北嶺祭でした。また、JRC委員会、実行委員、生徒会で台風被害に対する募金活動を行い、緊急時に行われた文化祭としてもひとつの役割を持ったものとなりました。

部活動や学科での活動においても数多くの活躍を見せてくれました。ラグビー部、報道委員会・写真部、スピードスケート部、機械部、建築科、ソフトボール部は全国大会出場または出場直前。水泳部、吹奏楽部は東北大会へと駒を進めました。地区大会を抜け、県大会で活躍した団体は、バレーボール部、弓道部、バドミントン部、弓道部、山岳部、卓球部、剣道部、水泳部、ソフトテニス部、機械科、電気科、情報技術科、化学工学科、電子部、コンピュータ部、テニス部、サッカー部、演劇愛好会です。列記して改めて北工の素晴らしさの一端を感じます。

令和元年度 大会成績報告

全国大会

- ・**建築科**
中央工学校第13回高校生対象コンペティション……………佳作 建3 三瓶琴音
- ・**報道委員会・写真部**
第43回全国高等学校総合文化祭新聞部門……………出場
第23回全国高校新聞年間紙面審査賞……………優良賞(本選)
第24回全国高校新聞年間紙面審査賞……………入賞(予選)
※第44回全国高等学校総合文化祭新聞部門(8月、予定)
- ・**ソフトボール部**
第74回国民体育大会ソフトボール競技……………出場
第38回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会……………出場(予定)
- ・**機械部**
高校生ロボット相撲全国大会2019 出場 機3-2 松本力生、機3-2 前林慎太郎
- ・**ラグビー部**
第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会……………出場
- ・**スピードスケート部**
第69回全国高等学校スケート競技……………機3-2 増子和希 500m31位 1000m43位
……………情3 橋本裕哉 500m52位 1000m70位
第75回国民体育大会スピードスケート競技……………機3-2 増子和希

東北大会

- ・**ラグビー部**
第70回東北高等学校ラグビーフットボール大会……………6位
第46回東北総合体育大会ラグビーフットボール競技会……………出場

ソフトボール部

- 第45回東北高等学校男子ソフトボール選手権大会……………出場
- 第46回東北総合体育大会ソフトボール競技……………2位
- 第14回東北高等学校男子ソフトボール選抜大会……………優勝

機械部

- 全日本ロボット相撲大会2019北海道・東北大会高校生の部ラジコン型……………5位【けんりゅう】機3-2 松本力生、機3-2 前林慎太郎
- ……………2回戦敗退【しょうりゅう】機3-2 本田大輝、情3 金森祐二

水泳部

- 第67回東北高等学校選手権水泳競技大会……………子3 渡邊雅斗 200m・400m自由形
- ……………機2-2 新田琉晴 100m平泳ぎ・400m個人メドレー
- ……………機1-1 長谷川朋輝 100m背泳ぎ・200m背泳ぎ
- ……………建1 須賀祥太 200m個人メドレー・400m個人メドレー
- ……………建2 野内葉月 200m自由形・400mリレー・800mリレー・400mメドレーリレー
- 第27回東北高等学校新人水泳競技大会……………機2-2 新田琉晴 400m個人メドレー
- ……………機1-1 長谷川朋輝 200m背泳ぎ・100m背泳ぎ
- ……………建1 須賀祥太 200m個人メドレー・400m自由形、男子4×100mフリーリレー、男子4×100mメドレーリレー
- ……………建2 野内葉月 200m自由形

アイスホッケー愛好会

- 第46回東北総合体育大会アイスホッケー競技……………4位

スピードスケート部

- 第31回東北高等学校スケート選手権大会……………機3-2 増子和希 500m6位

吹奏楽部

- 第23回マーチング&バトンオンステージ東北大会……………ブリーズステージ賞

弓道部

- 第19回東日本高等学校弓道大会……………出場(予定)

特集 飛躍!! 北の駿馬たち 2019

本年度、同窓会では全国大会出場に激励金を7件贈呈しました。

「2年連続24回目の全国選抜大会出場」

ソフトボール部顧問 大森 史仁

令和元年度福島県高等学校新人体育大会結果
 〈準決勝〉郡山北工 11-0 福島東高校
 ◆令和元年10月14日(日)
 〈決勝〉郡山北工 15-0 相馬
 ◆令和元年10月15日(火)
 ◆(決) 勝 郡山北工 15-0 相馬
 ◆令和元年10月20日(日)
 ◆(1回戦) 郡山北工 11-1 仙台第一高校
 〈準決勝〉郡山北工 11-4 南陽高校
 ※雨天のため2校優勝
 令和2年3月19日より山口県宇部市で開催される第38回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会への出場に際し、同窓生をはじめ多くの方々にご支援を賜り感謝申し上げます。郡山北工業高校の伝統を継承し上位進出を目指し努力して参ります。

「報道委員会2年連続、写真部2年ぶり全国総文出場決まる 北工新聞編集部から初のW出場」

報道委員会・写真部顧問 吉田 義仁

報道委員会は、発行する郡山北工高新聞が一昨年の全国高校新聞年間紙面審査賞に初入賞し、昨年8月に佐賀県佐賀市で開催された全国高等学校総合文化祭新聞部門に初出場することができました。さらに昨年末発表の同賞に連続入賞し、2年連続2度目の全国総文祭出場を決めました。

一方、同紙を共同編集する写真部は、12月にいわき市で開催された県高校総合文化祭写真展で最優秀賞第一席に林彩加さん(化学工学科2年)、第四席に山形有輝さん(電子科1年)が入賞し、2年ぶりに全国総文祭写真部門に初出場します。同紙編集部からは初のW出場となりました。総文祭は文化部のインターハイとして知られ、今年8月に高知県で開催されます。

「2年ぶり4回目の花園出場」

ラグビー部顧問 小野 泰宏

第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会福島県大会結果
 ◆令和元年10月27日(日)
 〈2回戦〉郡山北工 74-7 福島高校
 ◆令和元年11月3日(日)
 〈準決勝〉郡山北工 7-0 磐城高校
 ◆令和元年11月9日(土)
 〈決勝〉郡山北工 22-7 聖光学院高校
 2年ぶりに花園出場の切符をつかんだ。今年の結果については、1月の県新人体育大会優勝、6月の県総合体育大会優勝と今年は県内で負けなしという素晴らしい結果を残した。

「全国大会出場」

スピードスケート部顧問 高橋 健也

第65回福島県高等学校スケート競技
 ◆令和元年12月6日(金)
 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場
 〈500m〉機32 増子和希 第1位
 情3 橋本裕哉 第2位
 〈1000m〉機32 増子和希 第1位
 情3 橋本裕哉 第2位
 男子学校対抗
 第31回東北高等学校スピードスケート競技選手権大会
 ◆令和元年12月20日(金)・22日(日)山形県山形市
 〈500m〉機32 増子和希 第6位
 令和2年1月22日より北海道帯広市で開催される第69回全国高等学校スケート選手権大会に機32増子和希、情3橋本裕哉2名は出場します。全国大会への出場に際し、同窓生をはじめ多くの方々にご支援を賜り感謝申し上げます。3年間の努力の成果を発揮し、自己ベストを目指します。

「2年ぶり全国出場」

機械部顧問 阿部 文康

機械部では相撲ロボットの製作、資格取得、ボランティア活動等の活動をしています。今年度は全日本ロボット相撲大会で全国大会の出場を果たしました。ビックパレットふくしまで開催された全国大会では初戦突破はならなかったのですが、生徒たちも刺激を受けて、次年度に向けて活動していきます。

卒業生の進路状況

進路指導主事 佐藤 武士

令和元年度の卒業生273名の進路は、進学では四年制大学50名(約6割)の29名が日本大学工学部、職業訓練校2名、専修学校24名の76名となり、昨年度より27名減った。国公立の合格者は新潟大学1名、福島大学2名、会津大学2名となった。就職では、民間は県内140名、県外44名、公務員は10名(宮内庁1名、福島県職員1名、福島県警1名、会津若松消防1名、自衛隊一般曹候補生3名、自衛官候補生3名)の194名となり、昨年度より24名増えた。第4次産業革命(AI、IoT等)を推進し、Society5.0を実現していく有為な人材育成に努力したい。具体的には、「前に踏み出す」「考え抜く」「チームで働く」力を身に付けた、何にでも挑戦し成し遂げる工業人を育てたい。今後とも、全国、各分野、各業界で健闘する同窓生の方々の、御指導、御尽力を乞う。

進路状況

【就職(県内)】

IHI 相馬事業所
アサカ理研
アサヒビル 福島工場
アネスト岩田
安藤製作所
石田工業所
いすゞ自動車東北
岩通マニファクチャリング
AGCエレクトロニクス
NOKフagakエンジニアリング東北工場
NCE
エヌ・ティー・エス
一般財団法人 太田総合病院
奥越部品
加賀マイクロソリューション 山形事業所
カッパクリエイト
壁業建設
カワチ薬品
北芝電機
鬼怒川ゴム工業 郡山車体部品生産部
グリーンテック 郡山営業所
光建工業
郡山電機製作所
郡山電工
郡山ヒロセ電機
小松製作所生産本部郡山工場
コマツ福島
コンピュータービジネス
斉藤工匠店
佐々木電気商会
三甲 東北第二工場
JAサービス夢みなみ
J's Factory 郡山テクニカルオフィス
ジョイ商事
ジョンソン・エンド・ジョンソン 須賀川事業所
白河オリンパス
wing 東北支店
須賀川瓦斯
スギヤス福島工場
SCREEN SPEクォーツ
住化アグロ製造
住友ゴム工業 白河工場
積和建設東北
曾田香料
ダイユーエイト
瀧口製作所郡山工場
デンソー福島
東京応化工業
東京精工

東芝テックソリューションサービス
藤寿産業
東成イーピー東北
東部ガス 福島支社
東北化学工業郡山工場
東北須賀川電工
東北住電精密
東北電化工業
東北送配電サービス
東北村田製作所 郡山事業所
東レプラスチック精工 郡山工場
東レフィルム加工 福島工場
内藤工業所
日東粉化工業 福島工場
日東紡績 富久山事業センター
日東紡テク
ニプロファーマ 鏡石工場
日本化学工業 福島第一工場
日本工営パワー&デジタルビジネスユニット
日本精工 福島工場
日本全業工業
日本デジタル研究所
日本郵便 郵便事業総本部 東北支社
白銅 福島工場
ハ光建設
パナソニック 郡山事業所
パナソニック IS社メカトロニクス事業部 本宮地区
林精器製造
福島交通
福島コンピュータシステム
福島芝浦電子
ボラスヨベット
福島LIXIL製作所
藤倉航装 船引工場
藤田建設工業
保土谷化学工業
前澤給装工業 福島工場
ミツバ
三菱電機 コミュニケーションネットワーク製作所 郡山工場
三菱ふそうトラック/バス 東北北関東
南東北クボタ
矢田工業
ヤマニ建設
ユアテック
夢みなみ農業協同組合
ヨークベニマル
酪王乳業
リコージャパン
和田装備

【就職(県外)】

アルウィン
ABCシステム
NTT東日本-東北
NTT東日本-南関東
大阪シーリング印刷
鹿島クレス東日本支社
関電工
きんでん
コスモシステム
サッポロライオン
JR東日本メカトロニクス
JFEスチール 東日本製鉄所
首都圏新都市鉄道
情報技研
SUBARU 群馬製作所
住友林業ホームエンジニアリング 北日本事業部
積和不動産
仙建工業
大木建設
辻建設 東京支店
東京応化工業
東北電力
トビー工業 綾瀬製造所
トラジ
日本原子力発電
ハイウェイツールシステム
八生建設
東日本電気エンジニアリング
東日本旅客鉄道
文化堂
ベストロジ栃木
ボラスグループ ボラスハウジング協同組合
三菱電機 鎌倉製作所
山崎製パン

【進学(大学)】

会津大学
新潟大学
福島大学
神奈川工科大学
金沢工業大学
国際武道大学
埼玉工業大学
城西大学
駿河大学
千葉工業大学
つくば国際大学
鶴見大学
東北公益文科大学
東洋大学
新潟国際情報大学
日本大学

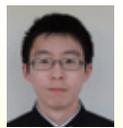
【進学(専門学校等)】

福島県立テクノアカデミー会津
福島県立テクノアカデミー郡山
花壇自動車学校
郡山健康科学専門学校
郡山ヘアメイクカレッジ
国際アートデザイン大学校
国際医療看護福祉大学校
国際情報工科自動車大学校
国際ビジネス公務員大学校
聖灯看護専門学校
仙台リゾートスポーツ専門学校
東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校
東京観光専門学校
東部医学技術専門学校
東北歯科専門学校
日本調理技術専門学校
日本デザイナー芸術学院
日本電子専門学校
東日本航空専門学校
福島医療専門学校
代々木アニメーション学院

【公務員】

自衛隊一般曹候補生 3名
自衛官候補生 3名
消防(会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部)
警察官(福島県警察本部)
福島県職員
宮内庁(国家公務員Ⅲ種)

[自営・縁故は除く]



新会員のことは
情報技術科
橋本 裕哉

この度は、私たち令和元年度卒業生を同窓会に入会させて頂き有り難うございます。卒業生一同、感謝と喜びの気持ちで一杯です。私達が郡山北工業高校で過ごした3年間は様々な事を学べ、有意義な時間を過ごした。それぞれの科で専門知識を学ぶだけではなく、社会人としての常識やマナーも指導頂き、充実して過ごすことが出来ました。偏に同窓会の方々の御陰だと思えます。北工は長い伝統があり、工業人として何を身に付け、どう発展させるかを学べる学校だと思えます。生徒は高い目標を持って入学し、様々な資格に挑戦するだけでなく、部活動や委員会活動にも積極的に取り組み、努力の結果が東北大会や全国大会出場に繋がりました。三年間過ごした思い出の多いですが、学び舎を巣立つのは寂しいですが、北工で培った経験をそれぞれの進路で活かして、北工の伝統に恥じぬよう頑張ってください。

令和元年度 同窓会会長賞

- 機械科1組 磯部 彰汰
- 電気科2組 安田 杏一
- 電気科 吉田 日向
- 情報技術科 湯田 祐二
- 建築科 金森 大羽
- 化学工学科 橋本 大宙

令和元年度 クラス代表幹事

- 機械科1組 滝田 頼成
- 機械科2組 本田 稜
- 電気科 佐藤 拓
- 電気科 吉田 日向
- 情報技術科 相楽 藍
- 建築科 丸山 拓
- 化学工学科 大橋 駿
- 化学工学科 佐藤 由美
- 化学工学科 武藤 優一
- 化学工学科 橋本 佳

平成30年度 決算報告

1 収入総額 5,457,470円 2 支出総額 5,193,485円 3 差引残高 263,985円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	386,959	386,959	0	平成29年度繰越金
入会金	1,680,000	1,680,000	0	入学生280人×¥6000
会費	1,656,000	1,650,000	△ 6,000	卒業生275人×¥6000
会誌広告料	240,000	220,000	△ 20,000	11社
一般寄付・協力金	300,000	436,000	136,000	94件
雑収入	1,007,041	1,084,511	77,470	預金利息・総会参加費等
合計	5,270,000	5,457,470	187,470	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	備考
基本金	333,600	333,000	600	入会金・会費総額の1割
会議費	500,000	482,771	17,229	三役会 幹事会
事務費	60,000	80,752	△ 20,752	プリンター 事務用品
慶弔費	50,000	45,900	4,100	香典等
通信費	1,550,000	1,606,067	△ 56,067	会報(69号) 発送費等
旅費	150,000	151,960	△ 1,960	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	700,000	690,120	9,880	会報(69号) 印刷
渉外費	70,000	141,720	△ 71,720	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	260,000	234,115	25,885	卒業記念品 会長賞
事務局費	50,000	45,050	4,950	事務局会費
北嶺祭	50,000	0	50,000	学校祭補助
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	29,916	84	学校案内印刷補助
総会費	1,100,000	1,087,446	12,554	総会場費他
激励金	150,000	90,000	60,000	準会員全国大会激励金贈呈
予備費	56,400	14,668	41,732	お礼用樹脂(3Dプリンター用)
合計	5,270,000	5,193,485	76,515	

3. 差引残額 ¥263,985 は次年度へ繰り越します。

令和元年度 会務報告

年月	行事名	内容等	会場
H31 4.5 4.9 4.19 4.26	前年度会計監査 入学式 学校職員歓迎会 第1回幹事会	平成30年度会計監査・第1回三役会 会長、副会長出席 会長、副会長出席 役員顔合わせ、本年の活動、定期総会について	龍宮城 安積町店 学校 ホテルハマツ ホテルハマツ
R1 6.7 6.13 6.29	第2回三役会 第2回幹事会 定期総会	定期総会について、細部調整 定期総会について、参加者名簿回収 同窓会定期総会、懇親会	夢一善 ホテルハマツ 郡山ビューホテル
11.15 11.28	第3回三役会 第3回幹事会	年度末の活動と会誌発行について 年度末の活動と会誌発行について	正谷 ホテルハマツ 胡蝶花
R2 2.28 2.28	同窓会入会式 同窓会報発行	会長、副会長、顧問出席 第70号 18,000部	学校 ヨシダコーポレーション
3.1 中旬 未定	卒業式 同窓会報発送 学校退職転出送別会	会長、副会長出席 発送17,500部 会長、副会長出席	学校 ヨシダコーポレーション
R1 11.9	水戸支部総会	水戸支部総会、副会長、校長、事務局出席	ホテルテラスガガデン水戸

令和元年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山西工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～令和元年3月
全日制 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名 定時制 機械科 356名 電気科 222名 建設科 140名 産業科 74名	全日制 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	全日制 機械科 4,282名 電気科 2,760名 電子科 1,703名 情報技術科 1,625名 建築科 1,636名 化学工学科 2,730名 募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名 定時制※H14開課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
小計 6,634名	小計 3,172名	小計 15,970名
合計 25,776名		

平成30年度 基本金報告

定期預金(～平成29年度) 6,391,414円 大東銀行定期預金
平成30年度基本金 333,000円 大東銀行定期預金
合計 6,724,414円

平成30年度 会計監査報告

平成31年4月5日の監査の結果、異常のないことを認めます。

会計監査 熊田良治
石田秀夫
柳沼幸代

令和元年度 新会員報告

学 科	元年度
機 械 科	80名
電 気 科	40名
電 子 科	38名
情 報 技 術 科	37名
建 築 科	38名
化 学 工 学 科	40名
合 計	273名

すべてをお客さまの
喜びと感動のために

郡山ビューホテル株式会社

〒963-8004 福島県郡山市中町3-1
TEL.024-924-1111

<http://www.k-viewhotel.jp>

「郡山の応接室」

ホテルハマツ
Hotel Hamatsu
KORIYAMA

〒963-8578 福島県郡山市虎丸町3番18号
TEL.024(935)1111
<http://www.hotel-hamatsu.co.jp>



本格派中国料理

龍宮城

取締役会長 橋本 正喜
(昭和42年度機械科卒)

安積店/〒963-0107 郡山市安積4丁目38
TEL(024)946-3171 FAX(024)946-3107
西ノ内店/〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目13-9
TEL(024)939-4649 FAX(024)939-4655
<http://www.ryugujyo.jp>
E-mail info@ryugujyo.jp

●送迎バスもありますのでご相談下さい。



ソエタ自動車

TEL(024)984-3350
FAX(024)984-3123

〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27

東北旅一第850号・福島県知事登録第2-102号

(有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集)
各手配・レンタカー

福島県郡山市並木4丁目1-1
TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

調査・設計・監理 一級建築士事務所

(有)古川 弘 建築設計室

代表取締役 古川 弘

(昭和40年度 建築科卒)

〒963-8831 福島県郡山市七ッ池町18-8
TEL(024)925-5800
FAX(024)925-5840

令和元年度 同窓会役員名簿

役職	氏名	卒校年科	役職	氏名	卒校年科
顧問	渡邊 達英	昭24郡機	幹事	星 正	昭54北電1
顧問	滝田孝太郎	昭42西電B	幹事	齋藤 浩正	昭55北機3
顧問	古川 弘	昭40郡建	幹事	西勝 正浩	昭56北機2
会長	添田善一郎	昭53北工化	幹事	神山 英紀	昭58北建
副会長	熊田 晃大	昭54北建	幹事	國分 勝志	昭61北電子
副会長	柳沼 幸代	昭51郡建	幹事	岩崎 洋一	昭61北建
副会長	田母神一吉	昭54北建	幹事	円谷 洋誠	昭62北機3
監事	石田 秀夫	昭39郡定機	幹事	久納 健一	昭62北機3
監事	熊田 良治	昭40郡電	幹事	澁谷 健夫	昭62北機3
監事	伊勢野敏雄	昭43西電B	幹事	石塚 弘樹	平01北電1
幹事	佐久間保一	昭46郡建	幹事	渋谷 修	平01北電1
幹事	宗像 恭一	昭48郡建	幹事	今泉健太郎	平01北建
幹事	宗像 文雄	昭50郡電	幹事	佐藤 栄作	平03北電1
幹事	大内 菊夫	昭51郡定電	幹事	高村 幸恵	平06北建
幹事	渡邊 千尋	昭43西化A	幹事	千葉 祐子	平06北建
幹事	柳沼 隆夫	昭45西機A	幹事	小林 剛	平07北建
幹事	今井 久敏	昭46西機B	幹事	橋本 直樹	平09北機2
幹事	菅井 貞夫	昭46西化B	幹事	郡司 昌幸	平11北電1
幹事	中村 弘	昭49西電B	幹事	吉成 透	平20北建
幹事	青木 博泰	昭52北機3	サッカー部幹事	佐藤 伸宣	昭61北化1
幹事	宗像 厚	昭52北建	ソフトテニス部幹事	高橋 雅	平18北機1
幹事	小松山伸一	昭53北機2	ソフトボール部幹事	柳沼 一成	平07北電子
幹事	三高 秀男	昭53北電3	野球部幹事	佐藤 輝男	昭54北建

事務局

*年度代表幹事、各支部役員はWEB上で御覧下さい。

1	役職	氏名	卒校年科
1	事務局 長	國道 美行	昭59北機2
2	事務局 次長	片岡 宏記	昭58北化1
3	事務局 次長	佐々木 雄雄	昭50西機A
4	事務局 会計	佐藤 光三	昭59北電子
5	事務局 員	外山 茂	昭45郡電
6	事務局 員	矢部 重光	昭48郡電子
7	事務局 員	渡辺 正一	昭49郡工化
8	事務局 員	小野 一夫	昭54北化1
9	事務局 員	阿部 文康	昭58北機2
10	事務局 員	馬場 正紀	平07北電1

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、80件の皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要な事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

郵便払込取扱票は2種類同封しており、同窓会協力金と定期総会申込用、となっております。お間違のないようお願い致します。

令和元年度 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました 敬称略 受付順

氏名	卒校年科	居住地	氏名	卒校年科	居住地
岡崎 浩二	昭52北電2	静岡県	長尾 一善	昭52北機3	福島県
松尾 光章	昭44郡機A	福島県	円谷 勤	昭40郡電	福島県
矢吹 好憲	昭55北定電	福島県	高山 光正	昭42西機B	福島県
小池 芳光	昭27郡機	神奈川県	五十嵐順三	昭36郡機A	東京都
國分 義功	旧職員(北)	福島県	佐藤 正道	旧職員(北)	福島県
宮田 健児	旧職員(北)	福島県	影山 昭一	昭37郡建	福島県
小川 博芳	昭48西電A	神奈川県	五十嵐史朗	平16北環	福島県
小針 治	昭28郡機	福島県	吉田 忠弘	昭35郡機B	東京都
川合 一郎	昭31郡機B	神奈川県	渡辺 征明	昭55北情報	福島県
大野 鎮夫	昭33郡機A	神奈川県	渡辺 光一	昭40郡建	福島県
原田 智	昭47郡電子	福島県	北原 正三	旧職員(北)	福島県
船山 雅行	旧職員(西)	福島県	川名 浩	昭44郡工化	福島県
栗山 芳光	昭39郡電子	神奈川県	添田善一郎	昭53北工化	福島県
渡辺 正春	昭48郡建	千葉県	橋本 太	昭54北機1	福島県
高橋 一男	平04北定工	栃木県	佐久間 紀	昭34郡機B	北海道
高原 三郎	昭27郡機	東京都	影山 芳夫	昭40西機A	福島県
糠澤 茂夫	旧職員(郡)	福島県	橋本 洋治	昭36郡電子	茨城県
相馬 克巳	昭36郡電子	岡山県	井上 安邦	昭40郡建	神奈川県
松本 庄治	昭31郡機A	福島県	浅野 利光	昭37郡建	茨城県
折笠 和	昭44郡工化	千葉県	伊勢野敏雄	昭43西電B	福島県
三瓶 康晴	昭41郡工化	埼玉県	金成 誠	昭58北電子	福島県
福内 瑞男	昭33郡機B	神奈川県	猪狩巳千夫	昭58北電1	東京都
熊田 良治	昭40郡電	福島県	関 勝彦	昭40郡定機	千葉県
橋本 秀馬	昭44郡工化	千葉県	川合 文雄	昭33郡機A	静岡県
佐藤 昭馬	昭35郡機B	福島県	安藤 喜勝	昭42西電B	福島県
大橋 重幸	平05北建	千葉県	芳賀 浩	昭56北建	福島県
大川原公雄	昭44郡建	茨城県	石田 秀夫	昭39郡定機	福島県
坂本 守	昭35郡機B	福島県	小池 征男	昭34郡機B	茨城県
会田今朝美	昭44郡機B	埼玉県	笠原 隆	旧職員(郡)	福島県
今泉 敏男	昭40郡電	福島県	安藤 正信	昭42郡機A	神奈川県
壺屋 浩一	昭53北建	福島県	菅野 弘士	昭34郡機A	神奈川県
山口 輝光	昭31郡建	神奈川県	田母神三知夫	昭43郡機A	福島県
長谷沼恒一	旧職員(北)	福島県	滝田孝太郎	昭42西電B	福島県
山口 和臣	昭37郡電	福島県	村越 栄二	昭52北電子	埼玉県
小山 良一	昭33郡建	神奈川県	加藤 平吉	昭38郡電	茨城県
猪狩 次夫	旧職員(北)	福島県	佐藤 大地	平27北電	福島県
田中 良夫	昭41郡機B	栃木県	松本 史歩	旧職員(北)	福島県
小池 勝衛	昭34郡機B	神奈川県	渡邊 千尋	旧職員(北)	福島県
佐藤 勝	昭40郡機A	埼玉県	柳沼 喜七	昭40郡建	神奈川県
馬場 淳三	昭37郡建	東京都	西尾 秀和	昭60北電子	福島県

AR印刷だけではもったいない!
印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR(拡張現実)の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことなら、ヨシダにお任せください。

担当...三高(北工2期 電気科卒)

●総合印刷 ●マルチメディア ●ビジネスソリューション

株式会社 ヨシダコーポレーション
YOSHIDA
〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田22-1
TEL.(024)942-0005(代) FAX.(024)942-2233
URL http://www.media-yoshida.co.jp

ビル総合管理・総合エンジニアリング **株式会社 東北セイワ**
代表取締役 森田 明孝

本社/福島県郡山市堤三丁目186番地
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377
E-mail:t-seiwa@topaz.plala.or.jp
http://tohoku-seiwa.co.jp

ビル総合管理 冷暖房機器保守管理・工事
建築物設備管理保全業務 空調機器保守管理・工事
消防防災設備保守管理・工事 省エネルギー工事
特殊建築物調査/建築設備検査 節水システム販売・工事
建築物環境衛生管理業務 防犯設備/住宅火災警報器
水道工事/管工事 造園設計施工

電気設備工事・設計・施工
株式会社 郡山電機製作所
代表取締役 成田昌彦

郡山市富久山町久保田字本木5 4
TEL (024) 932-2686
FAX (024) 932-7743

粗大ゴミ 引越ゴミ 不用品 遺品
等、お気軽にご相談下さい!

福島県・岩手県・茨城県・郡山市収集運搬業許可
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物・一般廃棄物収集運搬業

Soeta 株式会社 添田商事
TEL.024-973-5299 FAX.024-954-4788

お見積 無料
本社/郡山市熱海町安子島字前田116-1
E-mail s-shouji@oregano.ocn.ne.jp
http://soeta-shouji.jimdo.com/

■上下水道設計施工 ■タケノコモール工法
■エアーマルタル充填工事 ■SDライナー工法
■超高圧洗浄 ■排水管清掃
■不排水/リプル施工 ■汚泥吸引
■下水道管内カメラ調査

株式会社 エンドウ
代表取締役 遠藤 純一
郡山市南一丁目22 TEL 024-983-1201

インフラ点検・非破壊検査・耐震補強工事
プロフェッショナル
Technical None such Service 株式会社 テクノス
代表取締役 田母神 一吉

〒963-0207 福島県郡山市鳴神2丁目109-2
TEL 024(983)9955 FAX 024(983)9966
http://www.tcns.co.jp/ インフラ点検 郡山 検査

北工この1年



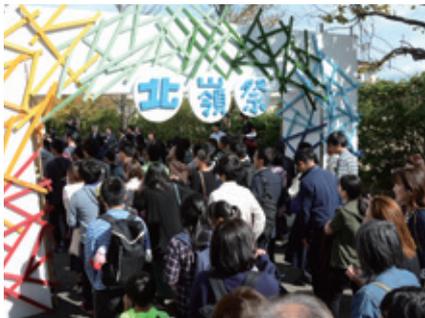
入学式



企業説明会



北工テクノフェア



第16回 北嶺祭



球技大会



激励金交付式

撮影：報道委員会・写真部・同窓会事務局

ゴルフコンペのご案内

- 2020年も定期総会当日に第18回ゴルフコンペを開催致します。
多数の参加をお待ちしております。参加を希望される方は同窓会事務局までご連絡下さい。
 - 日 付：2020年6月27日(土)
 - 場 所：郡山ゴルフ倶楽部
 - 定 員：30名程度
 - 申 込：同窓会総会申込用紙に「ゴルフコンペ参加希望」と記入、または同窓会事務局まで6月5日(金)までに申し込み下さい。
- ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849



前年度ゴルフコンペ参加者

事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会会報70号を発行することができました。心より御礼申し上げます。平成から令和に年号が変わった今年も北工にとって、大きな飛躍の年でありました。ラグビー部の4度目花園出場をはじめ、ソフトボール部、スピードスケート部、機械部、報道委員会も全国大会へ駒を進め、またバレーボール部、水泳部、弓道部、吹奏楽部、写真部、コンピューター部、電気部、電子部、演劇愛好会など多くの部や競技において優秀な成績を残しています。また生徒たちは資格取得にも積極的に取り組み、電気工事士、危険物取扱者、工事担任者、施工管

理技術検定など各試験において多くの合格者を輩出し、それぞれの進路実現に向けて努力をしています。校舎の大規模改修工事も着々と、A棟、B棟…で行われる予定です。新校舎になることを今から期待しているところです。本会の運営に際しまして、数多くのご協力を頂き有難うございます。これからも、皆様のご協力を頂きながら、在校生支援や同窓会運営を行って参りたいと思います。最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同

- ◆ 発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会
- ◆ 事務局 〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番 ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849 E-Mail dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp
- ◆ 発行人 添田 善一郎
- ◆ 発行部数 18,000部
- ◆ 発行日 2020年3月1日(日)

この同窓会報に広告を出しませんか?
約17000件の卒業生に送付されています
20,000円
ご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください
☎024-932-1199

合

株式会社 ヤマシロ

代表取締役 猪狩 巳千夫

事務所 〒142-0041 東京都品川区戸越6-13-15 浅野ビル205号
TEL.03-5702-2823 FAX.03-5702-2824
E-mail:m.igari4421@y4.dion.ne.jp
E-mail:m.igari@y4.dion.ne.jp
mobile:090-7014-3577
mobile-mail: migari4421@me.com
本 社 〒142-0052 東京都品川区東中延1-5-19

建築一式請負工事／新築／リフォーム／増改築



マルヨシ住建株式会社

〒969-1203 福島県本宮市白岩字宮ノ下8
TEL/FAX 0243-44-2685



福島県知事許可(特-30)第22238号
福島県知事許可(般-30)第22238号
土木・塗装・仮設・建築工事・解体工事

有限会社 松本土建

代表取締役社長 松本 善栄

本 社 / 〒964-0947 福島県二本松市松林136番地
TEL.0243-24-9066 FAX.0243-24-9088
二本松事業所 / 〒969-1404 福島県二本松市油井字船山71-6
TEL.0243-24-9030 FAX.0243-24-9035